

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

News Release

2026年3月17日

NTT 東日本株式会社 千葉事業部

フードバンクちばへ食料品の整理・梱包作業を支援する「仕分け隊」を派遣します

～ 今年度 3 回目の派遣を通じて、ちばの SDGs 目標達成に取り組みます ～

NTT 東日本株式会社 千葉事業部（事業部長：井上 暁彦、以下「NTT 東日本」）は、3月23日（月）に、社員から構成する「仕分け隊」をフードバンクちば^{※1}へ派遣し、各地から寄せられる食料品の整理・梱包作業をサポートします。

あわせて、当社社員がフードドライブ^{※2}として自宅などから持ち寄った食料品を、フードバンクちばを通じて、福祉施設や支援を必要とされている団体の皆さまに有効活用していただきたいと考え寄贈します。

※1：フードバンクちば（代表：菊地 謙） URL <https://foodbank-chiba.com/index.php>

※2：SDGsの活動の中でも複数の課題に貢献する活動です。家庭で備蓄している食料品などを賞味期限がまだ充分にあるうちに寄付することで食品ロスを減らすだけでなく、食料品を必要とされるご家庭への支援にもつながる社会課題解決の一步となる活動です

1. 背景・目的

フードバンクちばと千葉県社会福祉協議会が実施するフードドライブは、年間3回（毎年5～6月、9～10月、1～2月）にわたって行われ千葉県内約100か所の窓口で食料品の寄贈を受け付けていますが、その仕分けに相当の稼働を要しています。

NTT 東日本では、当社社員が自宅などから持ち寄ったレトルト食品や菓子、缶詰などの食料品を、フードロス削減や福祉施設などで有効に利用していただきたいと考え、継続的にフードドライブを通じてフードバンクへ寄贈しています。また、仕分け作業の支援として社員による「仕分け隊」の派遣も行っており、今年度3回目となる活動を行います。

NTT 東日本は、日頃から ICT などの活用を通じて地域における様々な課題を解決し、持続的な成長を可能とする循環型社会への転換をめざしています。社員一人ひとりが地域の一員として自らの身を地域の現状に置くことで SDGs を我がこと化しています。こうした活動を継続することで、課題解決および SDGs 目標^{※3}達成に向けて積極的に地域とのつながりを実践できることから、11月に引き続きフードバンクちばにおいて「仕分け隊」活動を行います。

なお、本活動と同時に「フードバンクちば」に隣接する花壇において、NTT 東日本が取り組んでいる「福島ひまわり里親プロジェクト」の一環として「ガーデニング隊」の活動を実施します。

※3：「目標 1 貧困をなくそう」

「目標 2 飢餓をゼロに」

「目標 12 つくる責任 つかう責任」

「目標 17 パートナースhipで目標を達成しよう」



(参考) マイナビニュース

「フードドライブと“仕分け隊”の活動で、フードバンク支援を続ける NTT 東日本」

URL <https://news.mynavi.jp/article/20241213-3071208/>

2.当日の実施内容（予定）

- (1) 場 所：フードバンクちば（千葉市中央区川崎町 60）
- (2) 日 時：2026 年 3 月 23 日（月） 10：00～12：00
- (3) 内 容

①「仕分け隊」・「ガーデニング隊」の活動

- ・時 間：10：00～12：00
- ・隊 員：NTT 東日本 千葉事業部およびグループ企業社員 約 10 名
- ・内 容：食料品の仕分け・梱包・花壇の整理※4 ※4：花の駅そが（フードバンクちば 隣接施設）

②「フードドライブ」寄贈

- ・時 間：10：15
- ・寄贈者：NTT 東日本 千葉事業部 企画総務部 総務部門長 木村 仁
- ・寄贈品：レトルト食品や菓子、缶詰などの食料品

（参考）前回の活動模様 ※2025 年 11 月

